

科目名	教職・保育実践演習						
	【保育士必修】【幼稚園教諭二種必修】						
授業形態	演習	学年	2年	開講時期	後期	単位数	2単位
担当教員	市川 和彦・渡辺 一弘・渡部 琢也・河原田 潤・葉山 亮三・櫻井 直輝						

内容および計画	保育者として求められる基本的な専門知識や実技について、体験学習を通して一つひとつ学び、保育内容及び方法に対する総合的な理解ができるようになること、また、事例検討時、ロールプレイング、グループ活動を通して、保育者としての実践力や問題解決能力が向上するようになることを目指す。複数の教員で必要に応じてチームティーチングを通して学生の能力にあった指導を行う。
1	ガイダンス
2	履修カルテの振り返りと課題設定
3	教職の意義や教員の役割、職務内容、子どもに対する責務と愛情
4	実習の報告（グループ活動）
5	実習の報告（プレゼンテーション）
6	教職・保育実践力を育む（1）グループ討論（社会性、対人関係能力）
7	教職・保育実践力を育む（2）ロールプレイング（幼児、他の保育者との人間関係の構築）
8	教職・保育実践力を育む（3）ロールプレイング（特別な配慮が必要な幼児、保護者との人間関係の構築）
9	教職・保育実践力を育む（4）事例検討（幼稚園実習・こども園実習から）
10	教職・保育実践力を育む（5）事例検討（保育所実習から）
11	指導案のたてかたと用い方（1）
12	指導案のたてかたと用い方（2）グループ討論、評価
13	模擬授業（1）幼稚園（2）保育所
14	学級経営の実際
15	まとめ

教科書	タイトル	幼稚園教育要領		
	著者名	文部科学省	出版社	
	ISBN		発行年	
	タイトル	保育所保育指針		
	著者名	厚生労働省	出版社	
	ISBN		発行年	
	タイトル	保育・教育実践演習		
	著者名	小原敏郎、神蔵幸子、義永睦子編著	出版社	建帛社
	ISBN		発行年	

参考書	『幼稚園教育要領解説』文部科学省 『保育所保育指針解説書』厚生労働省 配布資料、その他適宜紹介する。
-----	--

成績評価	評価方法		割合
	課題の提出状況		50%
	課題の達成度		50%

学習到達目標	保育者になるための最終準備として、今まで学んだことをまとめ、求められる内容を総合的に理解し、身につける。また、子どもの自ら育つ力を育てる保育を実践できるようになる。
--------	--

先修条件	
------	--

その他	
-----	--